

AIRHEADS通信

vol.

79

競合と何が違うの？「NO MORE VLAN」 理解につながるホワイトペーパー読解【後編】

平素より「Airheads通信」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

以前は祖母に「明治、大正、昭和を経験しているってすごいね」なんて話をしていましたが、新たな元号“令和”を迎え、私も同じ状況になるとは！

そんな話をすると「**僕は平成生まれっすから**」なんていうメンバーも普通にいることに愕然とする、マーケティング部の井上です。

今年も桜の季節が終わりましたが、皆様は2019年の桜を楽しみましたか？

今年は少し長めに楽しめた方も多いのではないのでしょうか。

私は自宅近くに桜並木があるため、天気がいい日は朝少しだけ早く自宅を出て散歩をすることも。

シャレオツな感じで、シャンパン片手に夜桜見物もさせていただきました。



今年も存分に楽しませていただきました！

桜の楽しみ方は人それぞれですが、
咲いているときだけでなく、風に舞って花びらが散るさまもまた見事。
「花筏（はないかだ）」なんて表現もあるほどで、
花びらが川面に漂うさまも絵になってしまうのが桜の素晴らしいところ！
桜、ありがとう。

そして、**桜色に頬を染めてくれたシャンパン、ありがとう！！**
（泥酔はしていない、はずです）

競合と何が違うの？「NO MORE VLAN」 理解につながるホワイトペーパー読解【後編】



前回は引き続き、今回は大輔が入手した「NO MORE VLAN」に関するホワイトペーパーレビューの後編をお届け。前編ではNO MORE VLANのコンセプトやAruba的な実装の方法などについて紹介したが、今回は他社でも行われている“マイクロセグメンテーション”的なアプローチとの違いについて。「シンプル、安価、容易」という3つの特長についてざっくりとご紹介します！



大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。



美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。



ディーン

D&W社のシステム部門に在籍する留学生・インドネシア人。ネットワークやセキュリティのスペシャリストながら、日本の文化に傾倒、大輔や美咲よりも日本のカルチャーに詳しい。



お疲れさまです。ディーンってこちらにいます？
あれ、大輔さんじゃないですか。



おお、美咲くん、お疲れさま。こんな夕方はどうしたの？



ちょっと用事があるって。
あれ？でも大輔さんがこんな時間に机に座っているなんて珍しいじゃないですか。大体午前中で集中力が切れて、社内外をうろうろし始めるって噂ですけど。



それは正解なんだけど、今はいろいろ忙しくてさ。ほら、新しい元号の件でさ。



ついに「平成」から「令和」になりましたね。
ああ、和暦を使っているシステムに関する話ですか？



グローバル企業ではあるので、全体的には問題はないんだよね。
でも、日本では役所に提出する帳票などでは和暦が必要なので、一部システムに和暦が使われているみたいでさ。



新年号の切り替えに関する影響を調査していると。



そういうこと。なので、ちょっとね、いつもよりはバタバタしているんだよね。
でもようやく落ち着いてきたので、そろそろ帰ろうかと思ってさ。



あ、そういえば前回の続き、聞かせてくださいよ。Arubaが最近提唱しているコンセプト「NO MORE VLAN」のホワイトペーパー（以下、WP）に関するネタ。



ああ、あれって途中までだっけ？どこまで話したのか忘れちゃったよ。



前はNO MORE VLANの概要とか技術的な仕組みの話が中心でしたよ。競合製品との技術的な違いについては次回だっ。



ああ、そうだったね。具体的には...



何の話だスか？



あ、ディーン発見。やっぱり子会社のほうに来ていたのね。予定を見たらこっちにいるって書いてあったから。



ちょっと打ち合わせがあったんデス。



そうそう、今話していたのは、例のNO MORE VLANに関するWPの話だ。



前回の続きだね。



おおよそのコンセプトは理解できましたよ。で、他にはどんなことが書かれているんです？



実際には紹介されてイル競合C社も、Aruba同様に収集されたコンテキストに応じて端末をグループ化し、適切なポリシーを動的に割り当てててイクという仕組みだスね。



そう、そのあたりの具体的なことが学べる感じだったな。



具体的には「TrustSec」におけるSecurity Group Tag (SGT) の考え方や「DNA(Digital Network Architecture)」と呼ばれるプラットフォームでの実装例ナド、いくつかやり方があることが紹介されています。



ちょっと具体的に聞いてみたいですけど。



それはWPをぜひ読んでよ。あんまり細かく話をすると、僕がなかなか帰れないし。



大輔さんが具体的に話できるとは思えませんけどね。



それも正解なので反論できない...



マア、このWPで重要なのは、各社の特長の違いがどこにあるノカということが分かりやすくまとめてある点です。



結局そこが知りたいところですね。大輔さん、違いって覚えていますか？



えーっと、ね。「早い、うまい、安い」だけ？



それって一昔前の吉野家のキャッチフレーズじゃないですか。蛇足ですけど、何度かキャッチフレーズの順番が変わっているそうですよ。



へー、そうなんだ？それ、とっても興味あるな。



あとにしてもらっていいですか？で、どんな違いがあるの、ディーン？



WP上では以下の3点で表現されています。

「キャンパス/ランチ・ネットワークに最適なシンプルなソリューション」
「安価なアクセス・スイッチでのサポート」
「容易なマイグレーション」



なんだ、牛井屋さんと近いじゃない。
「シンプル、安価、容易」っていう感じかね。



似てるというか、何というか。



シンプルという意味は、一般的なプロトコルを採用するコトで、コアスイッチなどはそのままアクセススイッチや無線APをAruba製品に置き換えるだけで実装できる点。既存のネットワークを大きく変更せずに済むということですね。



それはありがたいね。
初期投資が大きくなりすぎるとどうしても前に進みにくいからねえ。



「安価なアクセス・スイッチ」というのは？



ロールを割り当てるタメの環境に対応したスイッチが、Arubaであれば安価なスイッチでも対応できるということですね。



逆に言えば、他社であれば対応するスイッチはそれなりのものが必要になるわけね。



販売店が公開している価格をベースにしているけど、対応しているスイッチは2倍以上のコスト差があるみたい。もちろん最終的な仕切値は分からないけど、台数が多くなるとインパクトがありそう。



「容易なマイグレーション」というのは？



段階的にマイグレーションしていけるノデ、部分的にスタートするコトも簡単デス。大掛かりなネットワークの入れ替えが不要だという最初の特長にも関係してくるところだと思ひマスけど。



いずれにせよ、その辺の詳しいことが書いてあるよ。



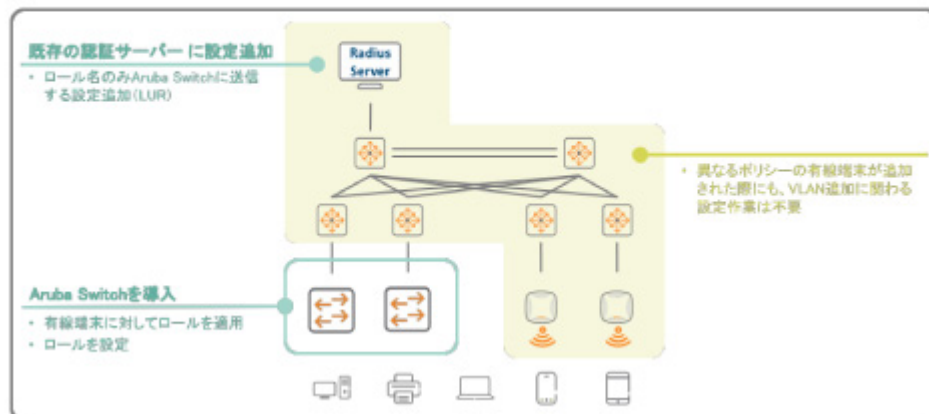
そうか、さっそく読んでみたいな。



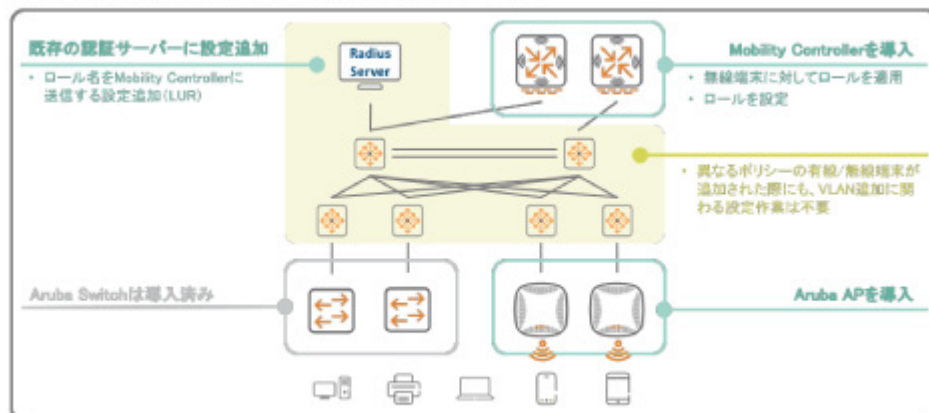
簡単な事例も2つほど紹介されていマス。ゼヒ一度ご覧いただければ。

【参考】マイグレーション例

① Aruba Switchのみを導入し、有線端末に対してルールを適用



② Mobility Controller/Aruba APを導入し、無線端末に対してもルールを適用



あんまり詳しくない僕でも「へー」「ほー」ってなったぐらいだから。



でも、これからはVLANごとに制御するのではなく、いわゆる“マイクロセグメンテーション”の世界がやってくるんですかねえ。



まあ仮想環境デハ、すでにVMware NSXなどの分散ファイアウォール機能を使って内部のネットワークを論理的に分割し、境界型ネットワークだけでは防御しきれない標的型攻撃などへの対策がマイクロセグメンテーションによって行われていマスからネ。



そういう時代なんだね。
じゃあ、いずれネットワークの領域で実装する時代もやってくると。



ソウなると思いマス。



いずれにせよ、そういった世界観を学ぶいい機会ではあるね。



そうですね、ちょっと入手してみるようにしますよ。



あれ？そういえば何かディーンに用事があったんじゃないかって？



あ、思い出した！今度座談会があるってArubaの人から誘われたんだけど。たぶんディーンが適任なんじゃないかって。



座談会！？ソレはどんなテーマの？



まさに今話をしていたNO MORE VLANに関する話題みたいよ。
何か飲みながらざっくばらんに行うみたい。



...美咲くん、お酒ってタダだよな、きっと。



そう...だと思えますけど、それが...？



乗った！！それ、僕が参加してくるよ！



結構漠然としていますね。目標とかってないんですか。



私はあまり座談会のようなモノは得意じゃありませんので。
もし大輔さんが興味アルのでしたらゼヒ。



ええー？大丈夫かなあ。一応うちの会社として参加するんですよ。仕事ですよ？



わかってるって。そういうの、とっても得意だから。



そうですか、じゃあお願いしちゃいますね。



いやあ、楽しみだなあ、夕ダ酒...



大輔さん、心の声が漏れていますよ...

=====**【おしらせ】**=====

以下の日程でAirheads アカデミー（東京）を開催します！

No More VLAN の実装方法をご紹介します。

東京 4月18日（木曜日）https://connect.arubanetworks.com/ja_academy_Tokyo0418

福岡 5月8日（水曜日）https://connect.arubanetworks.com/ja_academy_fukuoka0508

大阪 5月9日（木曜日）https://connect.arubanetworks.com/ja_academy_osaka0509

=====

バックナンバー

▼ Vol.1~49

▼ Vol.50~78

バックナンバーは、下記サイトにて公開しております。

<https://www.hpe.com/jp/ja/networking/mailmagazine.html>

※最新版が掲載されていない場合もありますが、随時掲載して参りますので後日ご確認ください。